

未来の建築とまちづくりシンポジウム 開催のご案内

「人と街の未来を考える」をテーマに、長野県建築士事務所協会創立50周年記念事業として開催するシンポジウムのご案内です。

人口減少・高齢化・脱炭素化・AI技術の急速な発展など、変化する社会環境の中で、魅力ある地方都市を実現するための方策を、行政、市民、建築士業界が共に考える貴重な機会となります。

2025.10.13 (月・祝)

松本市 信毎メディアガーデン



一般社団法人 長野県建築士事務所協会

開催概要

趣 旨

人口減少・高齢化に加え、省エネルギー・脱炭素や耐震化への対応、そしてA I技術の進展等により、建築とまちづくりを取り巻く環境は急速に変化し、私たちの住環境も大きな転換期を迎えています。

このような時代において、地方都市が魅力を保ち、さらに発展していくためには、行政、市民、そして建築の専門家である建築士業界が一体となって、未来のまちづくりについて考え、行動することが不可欠です。

このシンポジウムは、当協会の創立50周年を記念するとともに、国土交通省の住生活月間イベントとして位置付け、国宝松本城をシンボルとする歴史ある松本市において、皆様と共に豊かな住生活の実現に向けた議論を深める場として開催いたします。

主 催 一般社団法人 長野県建築士事務所協会

後 援 長野県、松本市、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公社・長野県建築士会、公社・日本建築家協会関東甲信越支部長野地域会JIA長野県クラブ、信州建築構造協会、福井コンピュータアーキテクト株式会社、ミドリ安全長野株式会社、尾西食品株式会社

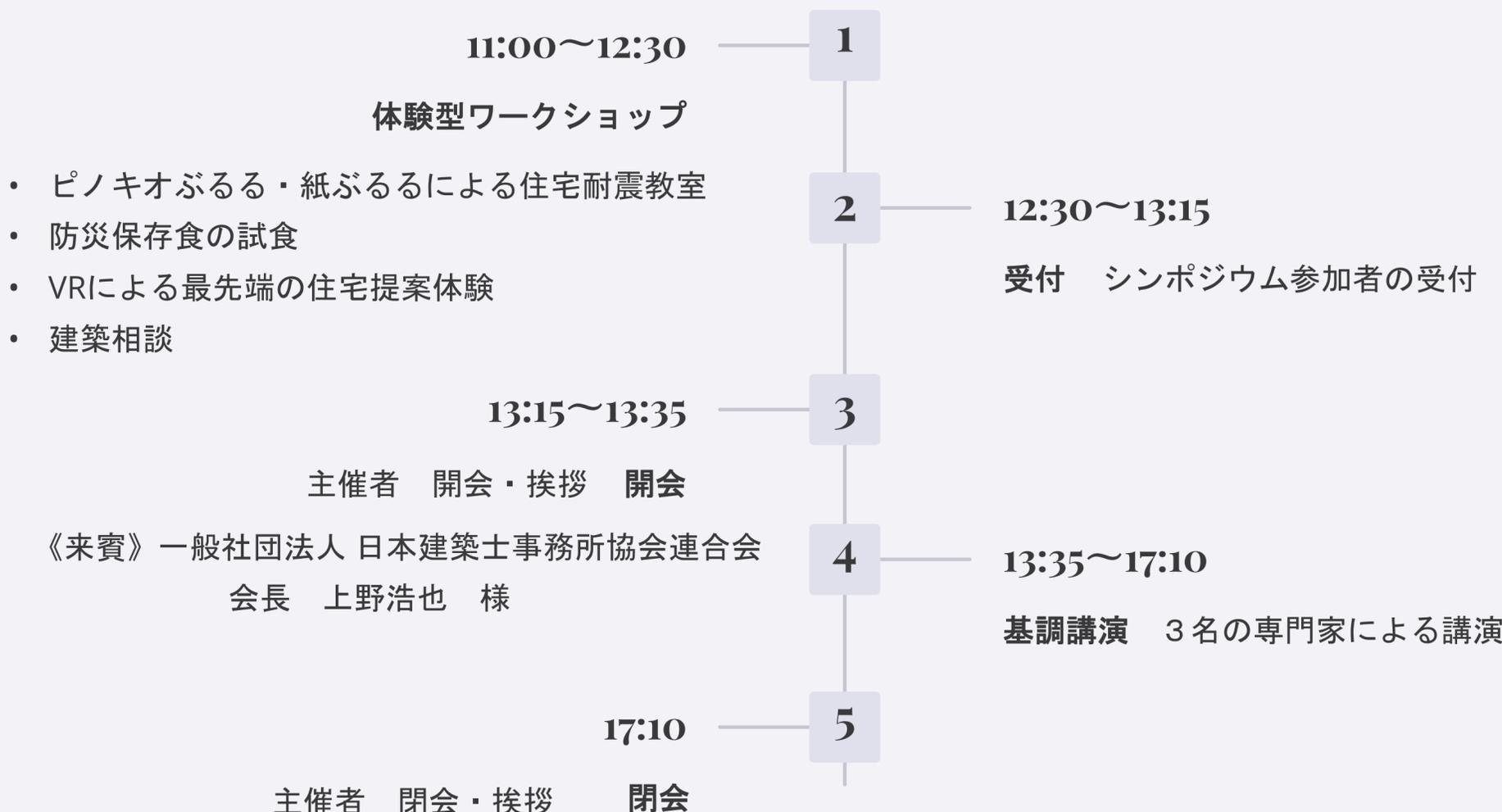
日 時 令和7年10月13日（月・祝） 11:00～17:10

会 場 信毎メディアガーデン ホール（松本市中央2-20-2）

参加人数 150名程度

参加料 無料

プログラム



参加方法

事前申込み

下記のいずれかの方法で事前にお申し込みください。
※事前申込みの方には、資料を確保いたします。

- 専用フォームから申込

URL <https://forms.office.com/r/Mchh4jyy0g>

QRコード



- 電話による申込：026-225-9277（平日9:00～17:00）

当日参加

定員（150名）に空きがある場合は、当日参加も可能です。会場の信毎メディアガーデン1階受付にて、12:30より受付を開始いたします。

申込み締切

令和7年10月6日（月）17:00まで

参加費

無料

定員

150名（先着順）

お問合せ先

一般社団法人 長野県建築士事務所協会
〒380-0936 長野市字中御所字岡田124-1

TEL: 026-225-9277

FAX: 026-225-9278

E-mail: jimu1@nsjk.com

基調講演 ①

えきしろ空間の活性化

講演者：松本市総合戦略局中心市街地活性本部 本部長 岩淵 省氏

時間：13:35～14:20（45分）



プロフィール

2007年に土木技師として松本市役所へ入庁。都市計画や道路・橋梁建設等の業務に従事したのち、2021年に新設されたお城まちなみ創造本部へ異動し、松本城三の丸エリアビジョン策定や三の丸エリアプラットフォーム設立等の業務を担当。本年4月から現職

松本市の中心市街地は、国宝松本城天守を核とした城下町として発展しました。歴史文化資源を数多く残し、平成の名水百選に認定された湧水が点在するなど、松本らしさを物語る歴史や自然を活かし、文化が感じられるまちづくりを進めてきました。

近年、松本を代表する大型商業施設が相次いで閉店し、昭和の土地区画整理事業で建設された建物の多くが改築や建替えの時期を迎えるなど、大きなターニングポイントが訪れています。

本講演では、「松本城を核としたまちづくり」や「中心市街地の再設計」など、松本駅周辺から松本城までの「えきしろ空間の活性化」に向けた取組をご紹介します。

社会実験等を通じた公民連携のまちづくり、次代を見据えたハード整備やウォーカブルなまちづくりの実例についてもご紹介します。



基調講演 ②

公民連携による未来のまちづくり

講演者：株式会社コーミン 代表取締役 入江 智子 氏

時 間：14:25～15:45（80分）



morineki

公営住宅や郊外の住宅地が抱える課題を、公民連携という手法や、商業、建築・ランドスケープの力などを使って解決する試み。エリアの価値を上げる開発とは。



morineki



大東ズンチャッチャ夜市

地元資本の商業が衰退した駅前において開催する、都市の魅力を再発見するナイトマーケット。「すっぴん女子」がまた来たい、住みたいと思えるまちをつくる。



大東ズンチャッチャ夜市



まちを使う人を元気に

高齢になっても、いつまでも元気で、消費者としてまちのお店を買い支えながら、自宅で安心して暮らすにはどうすれば良いのか。健康まちづくりのお話。



プロフィール

大阪府大東市に入庁し、建築技師として学校施設や市営住宅等の営繕業務に従事。2017年に稼ぐ公民連携のエンジン役となるまちづくり会社へ出向し2018年より現職。民間主導の市営住宅建替えによりエリア価値を向上させるmorinekiプロジェクトを実施

基調講演 ③

災害に強いまちづくり

ー阪神・淡路大震災から能登半島地震に学ぶー

講演者：京都大学防災研究所 教授 牧 紀男 氏

時 間：15:50～17:10（80分）



過去の震災分析

阪神・淡路大震災（1995年）から能登半島地震（2024年）までの主要な地震災害の教訓と復興過程を比較分析



建築物の耐震化

耐震基準の変遷と今後の課題、既存建築物の耐震改修の重要性と促進策について



防災まちづくり

復興まで見据えた総合的な防災まちづくりの取組



牧紀男教授は、長年にわたり災害復興と防災まちづくりの研究に携わってきた第一人者です。本講演では、1995年の阪神・淡路大震災から2024年の能登半島地震に至るまでの主要な地震災害を振り返り、その教訓から見えてくる「災害に強いまちづくり」の本質に迫ります。

特に、建築物の耐震性能向上だけでなく、地域コミュニティの防災力強化や、事前復興計画の重要性など、ハード・ソフト両面からの総合的な防災戦略について解説されます。長野県内の地震リスクを踏まえた具体的な提言も予定されており、建築士や行政担当者だけでなく、一般市民にとっても防災意識を高める貴重な機会となります。

プロフィール

京都大学防災研究所教授。専門は防災計画、災害復興計画、危機管理システム、すまいの災害誌。数多くの自治体の防災計画の策定に携わるとともに、東日本大震災以降は南海トラフ地震の発生に備えた事前復興計画についての実践的な研究を行っている。また災害対応支援・復興計画策定などの被災自治体の支援活動も行っている。著書「平成の復興誌」（慶応義塾大学出版会）「復興の防災計画」「災害の住宅誌」（鹿島出版会）、「組織の危機管理入門ーリスクにどう立ち向えばいいのか（京大人気講義シリーズ）」（丸善）他

体験型ワークショップ

開催時間

11:00~12:30（シンポジウム開始前）
※各コーナーは自由に見学・体験いただけます

対象

どなたでもご参加いただけます。
特に建築に興味のある方、住宅の新築・リフォームをお考えの方、防災に関心のある方におすすめです。

住宅耐震教室：ピノキオぶるる・紙ぶるる

耐震構造の原理を楽しく学べる模型「ピノキオぶるる」と「紙ぶるる」を使った体験型の耐震教室です。お子様から大人まで、実際に手を動かしながら建物の揺れと耐震対策の効果を体感できます。耐震設計の専門家が分かりやすく解説し、ご自宅の耐震性についての疑問にもお答えします。



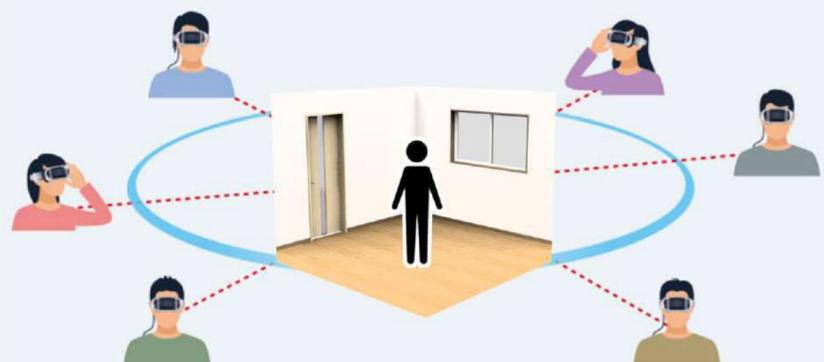
VRによる最先端の住宅提案体験

福井コンピュータアーキテクト株式会社 提供

最新のVR（バーチャルリアリティ）技術を活用し、未来の住宅空間を体験できるコーナーです。省エネ・脱炭素技術を取り入れたスマートホームや、高齢者にやさしいユニバーサルデザイン住宅など、次世代の住環境をバーチャル空間で体感することができます。建築の専門家による解説付きで、技術的な質問にもお答えします。

住宅プレゼンは「見る」から「体感」するへ。

ARCHITREND VR



防災保存食の試食コーナー

尾西食品株式会社 提供

「最低3日間、できる限り1週間分の物資備蓄」が望ましいとされています。

国産素材によりアレルギーにも配慮した安全で長期保存が可能なアルファ米やパンなどの防災保存食を試食いただけます。

建築相談コーナー

建築士による無料相談コーナーを設置します。新築・リフォームの計画、耐震診断、省エネ対策など、建築に関するさまざまな疑問や悩みについて、専門家が個別にアドバイスいたします。図面や写真をお持ちいただくと、より具体的なアドバイスが可能です。



アクセス・会場案内



信毎メディアガーデンHPから引用

会場設備

- バリアフリー対応（エレベーター、多目的トイレ完備）
- Wi-Fi 利用可能
- 飲食スペース（1階、3階）

信毎メディアガーデン

〒390-0811 松本市中央2-20-2

交通アクセス

- 電車でお越しの場合：JR松本駅から徒歩15分、
又はバス「信毎前」下車徒歩1分
- お車でお越しの場合：長野自動車道松本ICから約15分

駐車場

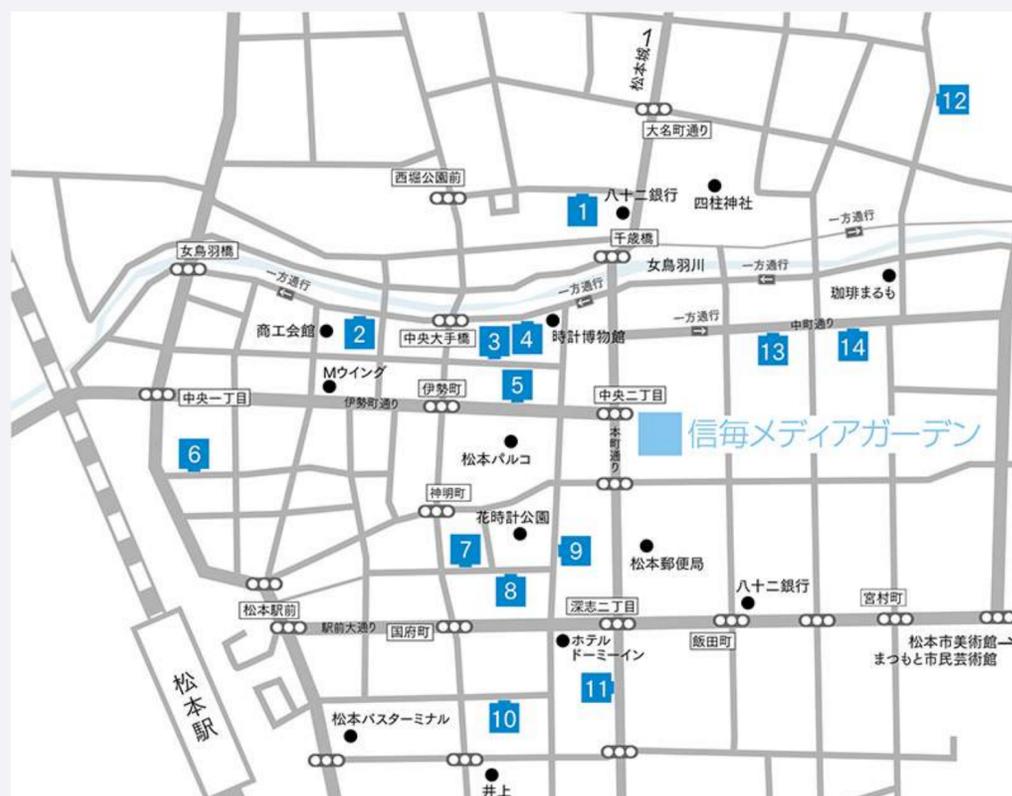
会場周辺の有料駐車場をご利用ください。（下記マップの白抜きの箇所／信毎メディアガーデンHPから）

※会場には専用駐車場はございませんのでご注意ください。公共交通機関のご利用をお勧めいたします。

周辺の見どころ

シンポジウム前後にお時間がある方はぜひ松本市の魅力的なスポットもお楽しみください。

- 国宝松本城（徒歩10分）
- 松本市美術館（徒歩8分）
- 中町・縄手通り商店街（徒歩5分）
- 松本市時計博物館（徒歩12分）



信毎メディアガーデンHPから引用